

東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船江の島丸により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 19~20℃台、底層：20℃台です。
- 塩分は、表層で 29~31 台、底層では 33~34 台です。
- 溶存酸素濃度は回復しており、貧酸素水塊 ($\leq 2.5\text{ml/L}$) は確認されませんでした。



底層の溶存酸素量(ml/L) ※底層：海底上約 50cm

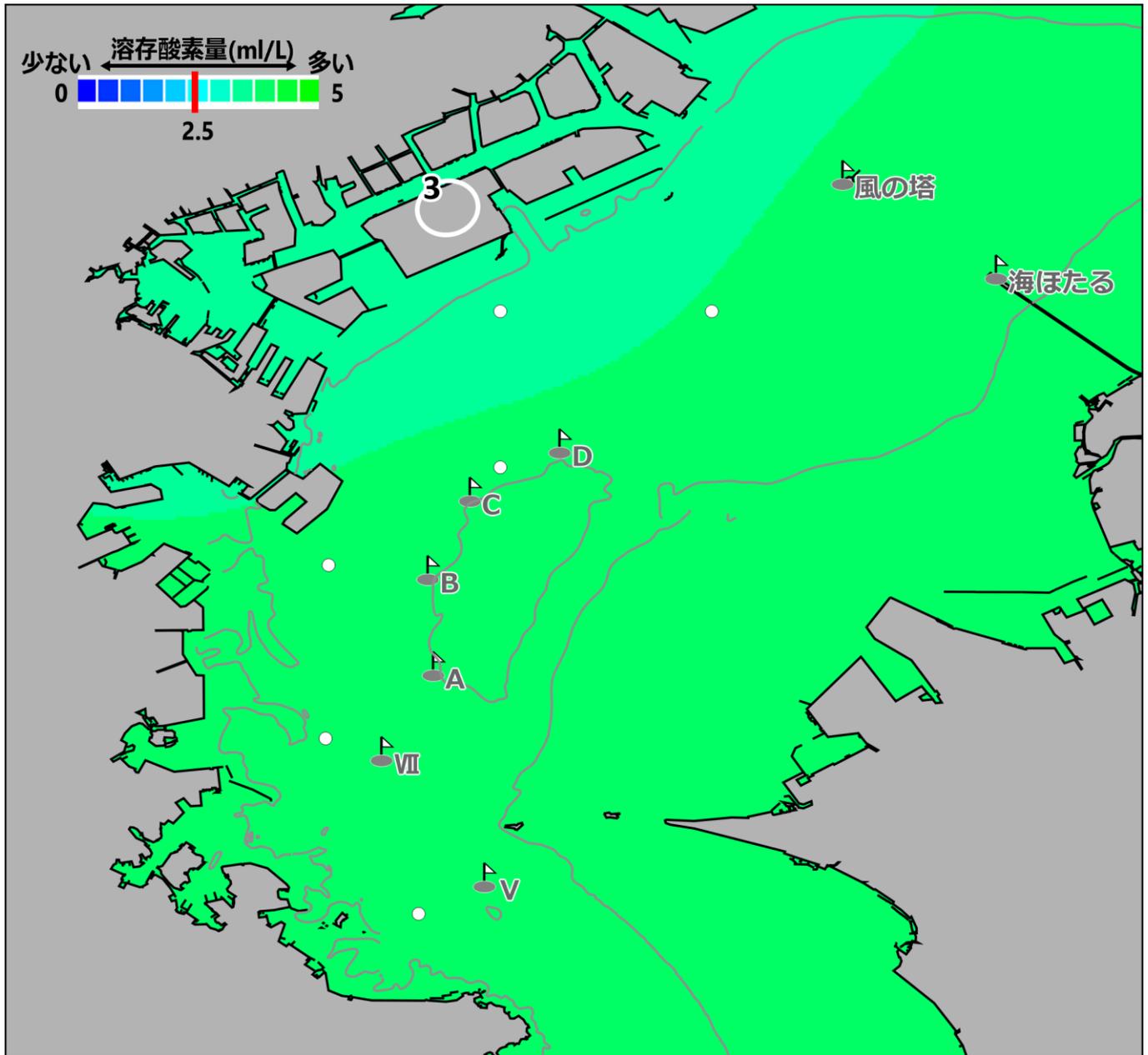
表層と底層の水温差がなくなり、溶存酸素濃度が十分に高い状況になりました。

東京湾溶存酸素情報

2024/11/06

漁業調査指導船江の島丸により調査を実施しました。

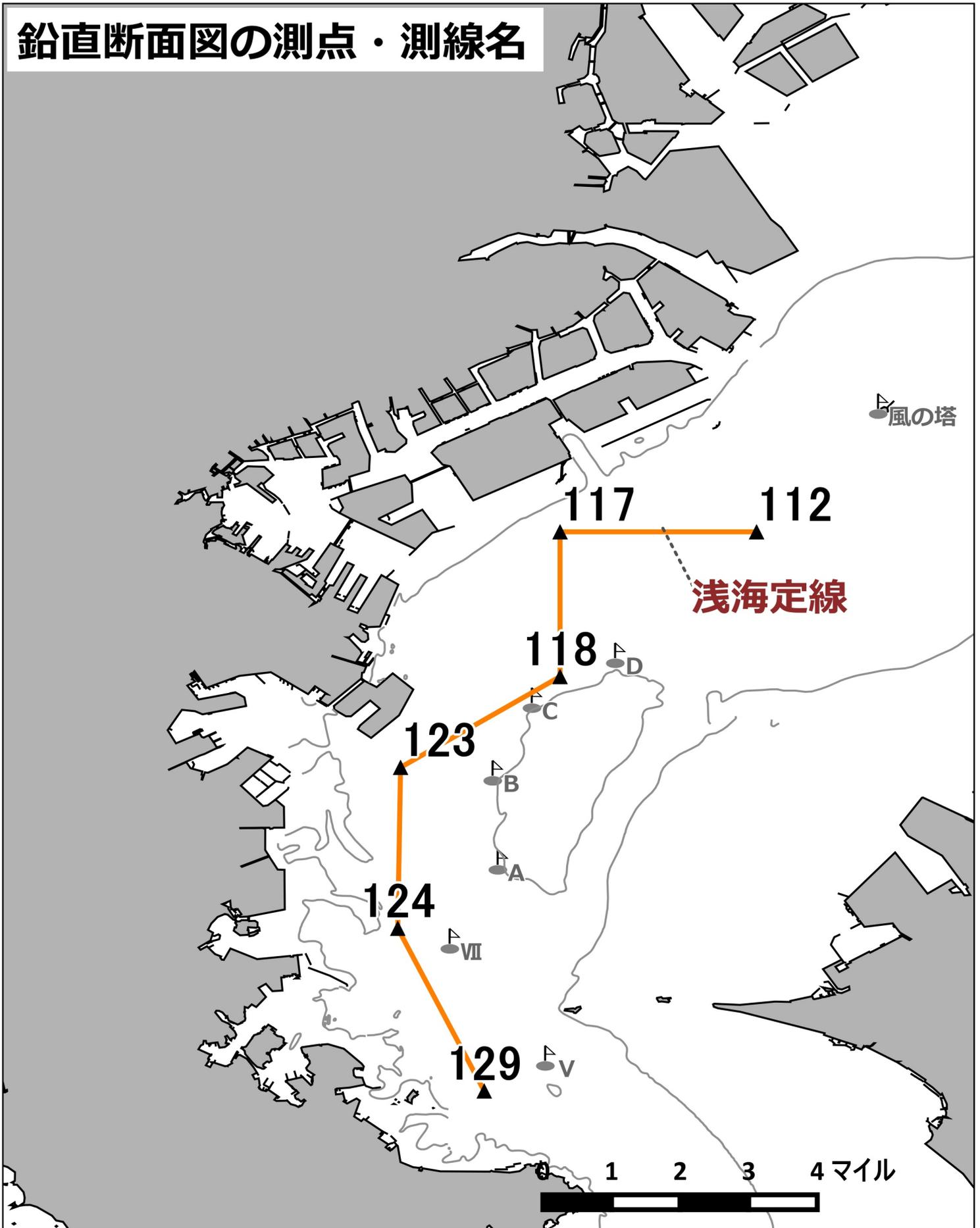
- 溶存酸素濃度は回復しており、貧酸素水塊（ $\leq 2.5\text{ml/L}$ ）は確認されませんでした。



底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。
※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

鉛直断面図の測点・測線名



※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2024年11月06日の観測結果 浅海定線調査

